

第39回 夕張川流域会議 ～魚類調査視察

- 日時：令和2年9月8日（火）
- 場所：NPO雨煙別学校（雨煙別川）

投網に入ったニジマス、サクラマス



第39回の流域会議は新型コロナウイルス感染対策のため室内会議を行わず雨煙別川で妹尾委員の魚類調査視察をすることになりました。残暑厳しい中、各委員は胴長靴をはいてタモ網を持って川へ入り、実際に魚を採取してみました。

NPO雨煙別学校のすぐ傍を流れる雨煙別川は毎年サクラマスが産卵する場所がありますが、今回産卵場所は見つかりませんでした。フクドジョウ、エゾウグイ、トウヨシノボリ、ギンブナ、スナヤツメが採取され、支流が合流する淵では投網にたくさんのニジマスとサクラマスが入りました。当該地はサケ稚魚放流点のすぐ下流でNPOの学習活動のフィールドであり、かわまちづくり事業で整備対象になっている場所でもあります。生き物が暮らし易く、人も利用しやすい水辺拠点として今後も注目されます。

魚類調査の様子



産卵床と産卵適地の説明



流域の魚類相の説明



雨煙別川で魚道づくり

- 日時：令和2年8月11日（火）
- 場所：夕張川支流雨煙別川「湯地橋」下流

雨煙別川「湯地橋」下流は、毎年産卵床が確認される区域でしたが、かわまちづくり事業で工事が始めれば産卵が難しくなるため、急遽、簡易の魚道を作ることになりました。住民有志、NPO職員らが集まり1日で石組みと落差工の削岩をしましたが、作業途中にスナヤツメが作った石組みを遡上、皆を驚かせました。



↑工事の様子↑



↑完成した魚道



早くもスナヤツメが石組みを遡上！



川清掃の様子（上写真）
産卵床の学習の様子（下写真）



前日まで行われた重機による砂利投入の様子

河川清掃と産卵床づくり

- 日時：令和2年9月12日（土）
- 場所：夕張川支流「雨煙別川」中央橋付近

栗山町市街地の中央橋付近で栗山JCが主催する河川清掃が行われました。また、魚類が産卵しやすい環境づくりを目指して夕張川の馬追橋架け替え工事で出た掘削砂利を投入する産卵床づくりも同時に行われました。（実際の工事は前日まで終了）参加者は1時間程度、河川周辺のゴミを拾いながら、中央橋上流の産卵床づくりでできた中州へ到着しました。ここで流域生態研究所の妹尾氏から雨煙別川の魚類の生態と産卵適地に必要な条件等についてお話を聞きました。

国道234号

中央橋

栗山駅





川と生活 樋門

堤防を歩いていると写真のような「樋門」と言われる施設を見かけます。この「樋門」は、樋管とも呼ばれ雨水等を川へ排水するために、または川から取水するために整備された施設です。門を閉じることで水の流れを止め堤防の機能も果たします。雨水を川へ排水する大切な樋門操作は、従来は地域住民に委嘱されてきましたが、近年は遠隔操作システムが増えてきたようです。

参考:「柔構造樋門設計の手引き」(財)国土技術研究センター



樋門



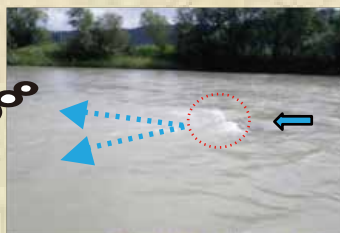
川遊び入門「水面のサイン」

川の水面に表れる波の大きさ、形状等でどのような水の流れになっているか、障害物の有無や流芯の動きなどもわかることがあります。川下りでは、流れの状況を素早く察知しコース取りをしなくてはならないので水面のサインを読むことが大切です。左の写真は左右から流れが真ん中に集まる「ハの字」になっています。右の2枚の写真は、アルファベットの「Vの字」です。「ハの字」は安全に通過できますが、「Vの字」は障害物があるサインです。「Vの字」の波紋があれば回避行動をとりましょう。(赤点線が障害物のある場所)

「ハの字」は安全、通過！



「Vの字」は障害物あり、回避！！



中央橋の産卵床造成地の「産卵床」調査

- 日時：令和2年10月8日(木)、15日(木) 9:00~17:00
- 場所：雨煙別川「中央橋」付近

中央橋上流の産卵床造成地を調査したところ、8日に1つのサクラマス産卵床が見つかりました。15日は5~6か所の産卵床があり、そのうち2か所はサクラマスと確認されましたが残りについてはサケのものかどうか判別ができませんでした。雨煙別川は礫が小さく泥が出るため洪水があると産卵床の形状が崩れ、すぐにわからなくなるようです。また泥が多いことは、孵化~浮上の育成過程にも影響がありそうで心配です。

サクラマスの産卵床(水が浸透する箇所に産卵)



左：調査の様子 右：サクラマス死骸(卵がまだある)



夕張川の生き物たち ツキヨタケ(※毒キノコ)

ハサンベツ川の近くの森で「ツキヨタケ」が見つかりました。ムキタケやヒラタケに似ているところから誤食されることがあるようで日本で最も多いキノコ中毒は、このツキヨタケだそうです。図鑑には主にブナに群生し、イタヤカエデ、トチノキ、コナラ、ドマツにも生じるとあり、このツキヨタケもカエデの木に生えていました。かさが開いた後のひだが青白く発光することが知られています。



笠の裏側のひだが光ります

夕張川クイズ

Q 川の左右は、どのように決めるのでしょうか？

- ① ▶ 山(上流)を向いて左右を決める
- ② ▶ 海(下流)を向いて左右を決める

答えは紙面最下欄をご覧ください

発行：夕張川流域会議事務局

江別河川事務所：〒067-0074 江別市高砂町5 電話 011-382-2358
夕張川ダム総合管理事務所：〒068-0546 夕張市南部青葉町573 電話 0123-55-5151



夕歩道バックナンバーは、ホームページをご覧ください。「夕張川流域会議」で検索